

(社) 福岡県助産師会

# ニュースレター

2010年 1月

No. 42

- 目次 ・会長挨拶 P1 ・特別寄稿（西南女学院中学校・高等学校 校長 内山賢次先生） P2・P3  
・旭日双光賞を受賞して（むなかた助産院 賀久はつ）P3 ・専門三部会（今年の抱負・活動目標）P4  
・教育委員会 P5 ・地区活動報告（筑豊・東福岡・筑紫）P5 ・トピックス P6 ・総会のお知らせ P6



## 迎春

社団法人福岡県助産師会  
会長 平田伸子

年頭に当たり新年のご挨拶を申しあげます。

2010年の始まりです。会員の皆様方はそれぞれの想いを抱きながらお正月をお迎えになられたことと存じます。本年もよろしくお祈りします。

本ニュースレター上で年頭のご挨拶をするのも、早くもこれで2度目になります。昨年も、多くの課題が山積していましたが、一つずつ確実に前進し良い形を残してきたのではないかと思います。未だ公益社団法人への移行をはじめとする多くの課題は残っていますが、これからも焦ることなく議論しながら慎重に取り組んでいく必要があります。会長としての2年間は、極めて充実した時間であり、多くの出会いと学びの快い緊張感を味わう日々でもありました。中でも、助産所部会の課題のために苦心した時間は公私ともに極めて大きな比重を占めましたが、多くの方々とのつながりや支援のもと、着実な前進をしてきたといえるでしょう。とくに、行政や産婦人科医会をはじめ関係団体ともよりよい交流と話し合いを持つことができたことは、これからの助産師会にとって大事な基盤となっていくのではないかと思います。

一方、本会の一般会計をはるかに超える助成金獲得（朝日新聞厚生事業団や独立行政法人医療福祉機構等）は事業展開による会員の活動量の増大を招来し、一部から批判の声があがりました。「もっと会員が望む事業展開を企画すべきだ」とのご指摘はごもっともでした。しかし、現状において会員全体にとって必要な事業に助成金をつけてくれるところはまずないでしょう。個人やプロジェクトによる研究あるいは国や自治体の方針に添った特定施設の事業展開なら目的に応じた助成金や補助金が交付されることは多々あります。地域貢献ないしは社会に還元できるモデル事業の提案が期待されるからこそ、アイデアの特異性に対して多くの応募者の中から採択されるものでもあります。今後とも、会の成長にとって必要なことを会の財源と見合わせながら、新たな選択と意志決定を行っていきたいと思います。「子ども虐待予防」のためのセミナーは新年度にまたがりますが、この他にも会員の更なる質向上を図るための企画や地域貢献に尽力して参ります。

福岡県助産師会はこれからも力強く前進し、これまで以上に会員であることに誇りを実感できる会へと成熟して行くよう企画・実践して参ります。数は力なり、これからも新たな会員の入会にご協力をお願いいたします。

今年も役員ならびに理事が結束して充実した会運営をめざして頑張りますので、これまで同様の御支援を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、本年が皆様方にとって良い年となりますよう心からご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。



平成22年 元旦

イエス・キリストの誕生を祝う行事の後に新年を迎えた日本では、家内安全、商売繁盛、無病息災などを求める神社参拝をされる風景を見ます。日本の宗教の多様性をうかがい知ることができます。

日本的な宗教的風土の中で人間は窮地に立たされたときどのような行動をとるのでしょうか。

2004年10月にバス水没事故が京都府舞鶴市で起きたとき、バスの屋根の上に避難を余儀なくされた37名の男女がいました。平均年齢67歳の男女が死に直面したときに、37名のみなさんの知恵が暗闇の10時間の間に遺憾なく発揮されました。バスの屋根からすべり落ちた仲間を助けるときの道具の一つとして流れてきた6メートルの竹をキープしました。濁流に逆らって街路樹の枝まで2名の男性が泳ぎ渡り、その竹を細木に靴ひもで結びつけ、一方を腰まで浸かったバスの屋根の上の35名が命綱として交替で抱きかかえることでバスが濁流に押し流されることを防ぐために活用されました。「いちばん弱っている人を必ず助けなくてはいけない」という使命で71歳の元看護師は88歳の男性を抱きかかえ温め続けました。正座して支え続けた彼女の足も無感覚状態であったことでしょう。また生理的に我慢が出来なくなったとき、男性が「そのまましたらいいよ。生温いのがいったらわしがしたと思ってくれえ」特に女性の羞恥心を和らげるこのウィットは他者への慮りのものです。窮境状態のときに、人間は自分のことを中心に考えるのではなく、また自分自身に執着する存在ではなく、他者のことを考え行動する存在であることを深く知らされました。

「バス水没事故幸せをくれた10時間」(朝日新聞出版)の筆者の中島明子さん(1945～)は旧満州からの引き揚げ者です。彼女の青春時代は軍国主義の時代でありました。旧満州で「戦争による理不尽な死に日常的に接」した彼女はその後、兵庫県豊岡病院で40年間看護師として従事され、定年退職後は地域活動などを楽しまれていました。その彼女はこのバス水没事故を通じて人間は「他者のために」という力を持ち「自然と他人を助けようという気持ちを持っている」と感想を述べています。私は人間は<他者のために>行動する存在だと思い知らされました。その行動様式は年齢・性別・経験などで多様であると思いますが、他者と一緒に生きようという潜在的な人間としての働きがあるのではないのでしょうか。この働きがどこから来るのかは定かではありませんが、人間が人間として人間らしく生きることを希求するのが人間(human being)ではないかと思えます。

ネットにブログの公開、友人とのメール交換があふれ出している今日ですが、人間関係の新しい形の出現と人間形成のあり方に新たな視点が必要とされているようです。喫茶店で二人がそれぞれ携帯でメールを別人に送る光景、友人が一部屋に集まり勝手にそれぞれゲームなどを楽しむ光景などは最早珍事ではありません。一人はいやだが集まって一緒に何かをしようということは面倒だ。自分にとって楽しいことは一緒にしてもいい。このような今までとは異なった新しい人間集団、人間関係が生まれているのではないのでしょうか。

他人の哀しみや痛みへの無関心、他者の生き方の受容の欠如がいじめ、暴力ひいては戦争を引き起こしているのではないのでしょうか。他者とは人間ですが、文化、民族、宗教にカテゴリーを拡大して考えることが出来ます。その範疇で生活をしている私たちは、人間同士の双方向の関係を築くことが大事です。自分は他者のために何ができるかという座標軸が求められていると思います。自分の命を大事にするからこそ他者を慮ることが出来るのではないのでしょうか。

冒頭のイエスは飼い葉桶で誕生したと聖書に記されています。ヨセフは婚約中にマリアの妊娠を知って縁を切る覚悟でした。彼には身に覚えがないことだからです。彼の苦悩が脳裏に浮かびます。しかし、ヨセフはロバにマリアを乗せ150キロの道程を共に歩きベツレヘムまで住民登録の義務を果たそうと行動したのです。登録で町中がごったがえす中、マリアの出産は近くなり場所もなく途方に暮れます。ヨセフは出産間際の妻が出産できる場所を探すことに懸命であったと想像します。今、マリアと生まれてくる子どもにとって大事なものは何かを必死に考えたのです。泊まる場所がなくて出

産できる場所は家畜小屋でした。子どもが誕生した瞬間から新しい命の喜びが何にも増して優先されたのです。痛みを分かち合って共に平和・命を造る場所がある。そこで平和を造ることに与ることが人間本来の喜び・使命（mission）ではないでしょうか。しかし、イエスの誕生と同時に時の権力者ヘロデ王の野望によって多数の幼い命が犠牲になった悲しい事実を受け止めなければなりません。このように人間は自己本位的な欲望を備えています、＜平和＞を造ろうとする魂・心のステージが存在することも確かなことなのです。マリアは神の子を宿しヨセフと共に幼い命を何よりも大切にしました。

私はバス水没事故の37名の方々の内側から自然と湧き起こった平和的な行動と合わせて、これを母性と呼びたい。



## 旭日双光章を受賞して

むなかた助産院 賀久はつ

昭和45年秋、宗像に居を定め、翌年助産婦会に入会した。

当時、宗像の会員は38名で、福岡県の助産師会総会には350名程の参加をみる盛況ぶりであった。その多くは世情に依りて、お産から産後の母子訪問や家族計画指導に従事することを余儀なくされていた。私も地域の母子のためにお役に立ちたいと想い、県の委託を受けて母子訪問に従事したが、そこで見る母子の姿は理想の母子保健とはあまりにも程遠いものであった。また小学校のPTAで見る学校現場の様子から「いいお産で親心を育てなければ、学校教育はままならない」「私がやらなければ誰がやるの、今やらなければ何時やるの」という危機感で昭和53年、むなかた助産院を開業した。

50年代の後半、地域助産婦は次第に姿を消し、21世紀の母子保健が私の双肩に押し掛かるのを感じた。

将来にわたって健康で幸せな家庭作り、豊かな地域づくりのためには地域助産婦の灯を消してはならぬ、「若い方たちが開業できるまで私が細々とローソクの灯を点し続けよう」それまではまるで流れに逆らう小船を漕ぐような日々であったが、この間に築いた多くの絆は肉親を超えるほどの深いものであり、赤ちゃんからは出産は生き方であることを教えられ、多くの方の悩みは私の栄養となって大きな母としての助産師に成長させていただいた。

今回の叙勲はご指導ご支援いただいた皆様と、ともにむなかた助産院を築いてくださったご利用者の皆様のお陰です。

ここに皆様への感謝と未来への祈りをこめて和歌を二首捧げます。

日めくれば いのちの道は山河あり  
あまたの絆に想いあふるる

あたたかき 大御心に抱かれて  
未来のいのち弥栄(いやさか)えなむ

※大御心とは天皇陛下の無私の愛

(毎朝、国家の安泰、国民の幸せ、そして五穀豊穡をお祈りしていただきます)

● 専門三部会 抱負・活動目標 ●

助産所部会

助産師部会長 寺田恵子

明けましておめでとうございます。皆様穏やかな新年をお迎えのことと思います。

平成 21 年を振り返りますと、平成 20 年から引き続き妊婦健診公費負担のやり取りに明け暮れておりました。大変でしたが市町村との交渉を通して社会人として学ぶべき事が多い年でした。市町村との会議の持ち方や式次第の進行、また質問に対する返答の仕方など、すべて契約に関わる問題であるため責任重大でした。幸いにも平田会長の適切な御鞭撻のもと、無事に 2 年の契機を終えることが出来ますことを喜ばしく思っています。

妊婦健診公費負担におきましては、平成 22 年度は何とか切り抜ける事が出来そうですが、平成 23 年度はまた大変な年となりそうです。また、毎年、市町村との交渉と契約が必要となります事から、部会員の皆様は、人任せではなくいずれは自分にも回ってくる役割と捉え、積極的に部会に関わっていただきますようお願いいたします。

また他の部会の方も、助産所部会は助産師の裁量権を守るため努力している事を御理解いただき御協力のほどお願いいたします。

保健指導部会

保健指導部会長 菱川和江

21 年度は組織作りに会員相互の幹から各地区の連絡員（連絡網）ができました。今年は枝にどのような花(実)ができるか、ご協力をお願いいたします。

母子保健事業でいろいろな制度(手当て)が立ち上げられていますが、その過程で本来助産師の「業」としている新生児訪問が『協働』という名の下に他の制度に組み込まれようとしています。助産師の技を活かすべき『業』を“がっちり”捉まえる年と思います。 ・ ・ 掬い・tray ・ 賣い・ ・

勤務助産師部会

勤務助産師部会長 上野恭子

新しい年を迎え、平成 21 年日本の政権チェンジのなか助産師をとりまく環境もまたチェンジの年かもしれません。しかし、勤務助産師の位置づけを考えますと本当に活動出来ていないのが現状です。平成 21 年度、「目指せ！助産師外来」を 4 回コースで企画開催いたしました。県外を含め毎回 30~40 人の参加がありました。また各地区より助産師部会代表者を選出していただき、第一回の代表者会を開催予定にいたしております。平成 22 年度に向けて新たな勤務助産師部会を目指せるよう会員の皆様の今年の祈願成就とともに、努力していこうと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



● 教育委員会 ● 前年度の教育委員会の活動報告のまとめ及び新しい年を迎えての豊富と取り組み

教育委員長 梶嶋陽子

平成 21 年度は主に「子どもへの暴力防止プロジェクト助成」、「WAM 特別助成」の 2 つ助成金を受け、「子どもへの虐待予防セミナー」、「豊かな出産支援事業」として福岡地区、北九州地区、筑後地区、筑豊地区の 4 ブロックでセミナーを開催しています。子ども虐待予防セミナーは 4 回シリーズの第 1 回目が各ブロック終了し、230 名程の参加がありました。

また、子育て文化を語る会は、遠賀・中間地区と筑後地区で開催いたしました。両地区ともに地域のお母さん方との和やかなひと時を持つことができ、助産師は地域のお母さん方とともにあると実感させられる時もありました。会員対象研修として～助産師に今伝えたいこと～、～産後のセルフケア～どちらももっと多くの助産師に参加していただきたい貴重な内容でした。

新しい年を迎え、助成事業の円滑な開催とともに、関心の高い魅力ある研修会が開催できるよう努めていきます。とともに“つながるいのち ひと 組織”たくさんの方々のご縁に感謝しこの 1 年関わらせていただきたいと思います。

● 地区活動報告 ●

**筑豊地区**

筑豊地区理事 梶嶋 陽子

筑豊地区会員は 27 名です。毎月理事会後の月曜日に地区会（理事会報告、会員間の情報交換など）を行っています。それぞれが感じること、悩んだ事例などがあれば検討し、毎月違った刺激が次への活力になっています。今年度は子どもへの虐待予防セミナー開催を主として行っていますが、地区活動として年に数回お母さん癒しと共に育児相談会をしようという案が出ています。

今後地区会員のつながり、活動の活性を図るため助産師会に入会をされていないの方々のお誘いにも力を入れていきたいと思っています。

**東福岡地区**

東福岡地区理事 新小田 春美

東福岡の会員は、現在 11 名という小さな組織ですが、皆、地区の活性化に向けて頑張っております。全員が勤務助産師です。今年の主な活動は 11 月 1 日の「助産師のスキルアップセミナー」第 1 回の開催でした。他地区や一般も含めて交流の機会となるように、助産師会館で開催いたしました。会館の広さと畳の部屋を十分に活用し、“妊産婦ケアに役立つつぼ療法をマスターしよう”と箱島医針堂 院長箱嶋大昭先生をお招きして、参加者 52 名で、盛況でした。

次回 2 回のスキルアップセミナーを楽しみにしていきましょう。

**筑紫地区**

筑紫地区理事 坂田 真弓

筑紫地区は 25 名の会員がおり、所属は助産所部会に 6 名、保健指導部会に 6 名、勤務助産師部会に 13 名となっています。現在は地区会も開催しておらず、なかなか会員の皆様とお会いできる機会が少ないです。会のスローガンに～つながるいのち、ひと、組織～とあります。

皆様お忙しいでしょうが、一度地区の皆様とお会いできる機会を設けますのでぜひご参加ください！また FAX 等での近状報告も喜んでお待ちしております。一緒につながっていきましょう！！

1981 年以来、日本人の死因トップとなっている「がん」。その中でも女性特有のがんである乳がんは女性ホルモンの影響を受けやすい40歳代の女性で最も多い。しかし早期発見・早期治療により治る確率が高いがんである。早期発見するためにはがん検診を受ける事が有効であるが検診受診率は20%程度と低いのが現状である。

平成21年度の補正予算により一定の年齢に達した女性に（下記の表参照）乳がん検診の無料クーポン券が配布されることになりました。無料クーポン券を使用できる医療機関は市区町村によって異なるのでお住まい市区町村にお問い合わせください。

乳がん検診無料クーポンの配布対象者

年齢	生年月日
40歳	昭和43（1968）年4月2日～昭和44（1969）年4月1日
45歳	昭和38（1963）年4月2日～昭和39（1964）年4月1日
50歳	昭和33（1958）年4月2日～昭和34（1959）年4月1日
55歳	昭和28（1953）年4月2日～昭和29（1954）年4月1日
60歳	昭和23（1948）年4月2日～昭和24（1949）年4月1日

### 《平成22年度 福岡県助産師会総会のおしらせ》

平成22年度福岡県助産師会総会を下記の通り、開催いたします。

例年、助産師会館で開催していた総会ですが、このたびの総会は、会場を変え、講演会と合わせて開催いたします。詳細は追ってご連絡いたします。

日時：平成22年5月9日（日） 13時～講演会および総会

※以前ご案内した日程から変更となっております。ご注意ください。

場所：アクロス福岡

講演会 演題『人間の絆の原点～愛着と信頼をはぐくむ出産環境～』

講師：母と子の城 久産婦人科医院 久 靖男 先生

### ＜祝賀会および研修会のお知らせ＞

巻頭記事でお知らせいたしましたように、福岡県助産師会 元会長 賀久はつ先生が、旭日双光章を受章されました。

本会では、会員として喜びを分かち合うとともに、その栄誉を称え、下記日程で祝賀会を開催いたします。

また、当日は、同じ会場にて、独立行政法人福祉医療機構特別助成金による豊かな出産支援事業

“先輩助産婦に聞く助産と寄り添い～先人の智慧に学ぶ助産師の未来～”を開催いたします。

皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

### 賀久はつ先生叙勲祝賀会

平成22年3月7日（日）午後6時～8時

ホテルオークラ福岡（博多リバレイン） 4階 平安の間

### 豊かな出産支援事業

“先輩助産婦に聞く助産と寄り添い～先人の智慧に学ぶ助産師の未来～”

平成22年3月7日（日）午後1時～5時半

ホテルオークラ福岡（博多リバレイン） 3階 メイフェア



赤ちゃんのお肌もう安心。

赤ちゃんが生まれたらベビーバーユマドンナ

赤ちゃんからママまで使える人気NO.1クリーム

ベビーに

- ① おむつかぶれに
- ② 体全体のかさかさ肌
- ③ お口のまわりのよだれかぶれに
- ④ おでこ・鼻のまわりのプツツに



ママに

- ① 乳腫や乳腺に
- ② カサカサ肌に
- ③ 敏感肌に

こんなケースで紹介されています!

- 母子訪問看護時に
- 産後ケア・母乳育児相談室で
- ベビーマタージュに
- 産後指導時に



ベビーバーユ マドンナ

蒸溜抽出された馬油に含めるα-リノレン酸と植物のパルマローザから抽出された自然の植物オイルがバランスよく含まれるナチュラルクリームです。ハーブの香りがほんのりします。

ベビーバーユマドンナ 販売元 株式会社入野 4g/200円(税込)  
※ベビーバーユマドンナ(ベビー)はベビーからママまで使える人気NO.1クリームです。  
 ※ベビーバーユマドンナ(ママ)はママからベビーまで使える人気NO.1クリームです。  
 ※ベビーバーユマドンナ(ベビー)はベビーからママまで使える人気NO.1クリームです。

ベビーバーユマドンナの価格の詳しい情報は 0120-28-2267 までお気軽にご連絡ください。  
 販売元 Y@UTH ユース産業株式会社 www.madonna.co.jp (マドンナネット)

WHITE LABEL roanju 子育てライフを変える1台。

新しいママは、もっとゆるやかに、ロアンジュがあれば1日が変わります。



コンビ ホワイトレーベル  
 ロアンジュオートスウォンク EX LY  
 ¥60,000(税込)¥69,000(税込)  
 (送料別)



ママでカンタンに  
 AS型ベビーカー

メチャカルファースト CY-400  
 ¥40,000(税込)¥42,000(税込)



片手で簡単に取り外し  
 前後どちらのチャイルドシート

コンビ ホワイトレーベル  
 ラクティターン ラグジュア TX  
 ¥52,000(税込)¥54,000(税込)

コンビ株式会社 〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7 www.combi.co.jp Combi

## バイオリンク・クロレラは命の源です

一つの命は周りの命と絡み合いながら  
 いろいろな場面を経験します。  
 「バイオリンク・クロレラ」はすべてのステージを  
 元気で迎えるためにお役に立ちたいと考えております。  
 命(Bio)を紡ぐ(Link)食品バイオリンク  
 すべての命がキラリ輝く願いを込めて・・・

バイオリンクは胎児に必要な栄養成分を含んでいます。



クロレラ工業株式会社

<http://www.chlorella.co.jp>

西村法律事務所

弁護士 西村 尚志

福岡県飯塚市新飯塚 21 番 26 号

ASビル 2 階

TEL 0948-26-7877

FAX 0948-26-7822

- ・ 法律相談 5,250 円
- ・ 多重債務問題に限り初回相談料 無料です。
- ・ 相談は予約制です。

## 1. 自動引き落とし手続きにご協力ください。

### 自動引き落としの手続き方法

所定の申請用紙による手続きが必要です。申請書をお送りしますので、ご連絡下さい。

<連絡先> 会計担当 : 大町福美 E-mail : [ohmachi@st-mary.ac.jp](mailto:ohmachi@st-mary.ac.jp)

TEL : 0942-35-7271 (聖マリア学院大学)

年会費 : 15,000円 (日本助産師会本部 10,000円・福岡県5,000円)

※口座の残高確認をお願いします※

指定口座からの引き落としの時に残高不足だと引き落としが不可能になりますので15,000円以上あることをお確かめ下さい。



## 2. 新入会者の手続き方法をご理解願います。

入会申込み、申請書を入会希望者にお送りしますので、福岡県助産師会会計担当にご連絡下さい。

随時、入会者をとりまとめ本部へ手続きを行っています。個人が直接、日本助産師会本部に手続きを行ったことによる不備が続きましたので、ご理解の程よろしくお願いたします。

新入会時は、年間費15,000円の他に入会金10,000円が必要です。



### 《編集後記》

母性とはなにか。「女性のもつ母親としての性質」「母親として、自分の子供を守り育てようとする本能的特質」と辞典には記されている。

熊本市の「こうのとりのゆりかご」通称、赤ちゃんポストが昨年末に設置後の最終報告書をまとめ、2年5ヶ月間で51人の子供が預けられた、と公表した。施設設置・運用で救われた命もあれば、倫理観の劣化を招きかねない等の懸念があるとの評価があるのも事実である。近年妊娠・出産や子育てが地域の中で孤立しており女性自身が日々不安で一杯なのかもしれない。子育てに必要な母性愛が失われつつあるのかもしれない、という寂しい気持ちになると同時に助産師に課せられた使命は大きい、と痛感するニュースであった。

本年度もできるだけ最新のトピックスを会員の皆様にお届けできるよう、広報一同頑張っていきますのでどうぞ宜しくお願い致します。

広報委員 澁谷・岡部・緒方・好村・坂本



(社) 福岡県助産師会ニュースレター 第42号

2010年1月 新年号

発行人 社団法人 福岡県助産師会

会長 平田伸子

〒810-0014 福岡県福岡市中央区平尾 1-3-41

電話・FAX 092-521-2025

<http://www.fukuokajyosanshi.com>